

保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

別紙4

公表:令和2年4月1日 ※追加公表:令和2年9月4日

事業所名:YMCAのびのびクラブ鍛冶町

保護者等数(児童・生徒数)46 回収数13 割合28.26%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見/事業所の回答
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10			3	英会話・体操など活動ごとに場所を変えてスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	6		3	2～4階の部屋は階段しかないが、いい運動になっている。 肢体不自由の方の利用がないためエレベーターは設置していませんが、段差解消のスロープや階段の手すりなどを設置しています。
適切な支援の提供提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	13				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13				
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	5	1	3	学校も学年も違う友達と交流できているためそれでいい。 プログラムの特性上、難しい面もありますが、英会話など交流できる機会を検討していきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	3	1		待合室での雑談が交流の時間になっている。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13				

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	3		3	自然な流れの中で周知されているため「改まった説明がキッチリ」という堅いイメージを持っていない。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	4	1	3	非常時の対応を職員・保護者・児童・生徒と定期的に確認する機会を増やしていきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12				
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12				プログラムの質の向上を目指し、引き続き職員間の研修を定期的に行い、研鑽に努めます。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。